



2024年1月スタート!

インボイスと電子帳簿保存法完全施行

簡単解説

～大変だけど、個人事業主・フリーランス・小会社はやること2つだけ

- ・電子帳簿保存法とインボイス制度の生まれた背景
 - ・電子帳簿保存法のポイント
 - ・税優遇が受けられる帳簿、受けられない帳簿
 - ・紙のレシート、領収書は過去分も捨てて良い?
 - ・電子取引は何が義務で、何が義務じゃないのか
 - ・電子帳簿保存法とインボイスの今後
 - ・個人事業主や小会社の最低やるべきこと
-

行政のDX
(デジタルトランスフォーメーション)
効率化、コスト削減、経済活性化
対中国・韓国

- ①番号管理 マイナンバー (保険証・免許証)
 インボイス登録番号 T+13桁
- ②ペーパーレス 紙の帳簿・領収書廃止へ
 (電子帳簿保存法)
- ③徴税のデジタル化 電子帳簿を税優遇
 デジタルインボイス

電子帳簿保存法のポイント

①決算書・帳簿等	紙→電子データ	任意
請求書 領収書 レシート 等	②紙 紙→スキャナ	任意
	③電子取引 (PDF等)	電子保存 (紙保存不要) 義務

これまで紙保存で統一
→紙と電子が混在
→混乱

任意

①決算書、帳簿等 (2024年1月～)

優良な電子帳簿 複式簿記	青色申告特別扣除 55万円→65万円 過少申告加算税 5%軽減 仕訳帳、総勘定元帳、売掛帳、固定資産台帳等 訂正・削除・追加の履歴 事前届出	減税
その他の電子帳簿 複式簿記	紙印刷・紙保存不要 ×	
単式簿記の電子帳簿 単式簿記	紙印刷・紙保存必要 ○	
手書きの紙帳簿	紙での保存必要 ○	

任意

②紙の請求書・領収書・レシート等のスキャナ保存 (2024年1月～)

タイムスタンプ付与	受領後 2か月以内	「存在証明」「非改ざん証明」 訂正・削除履歴の残るクラウド 2か月以内に格納→タイムスタンプ不要
解像度200dpi以上	○	この情報の保存不要
256階調		
スマホ 約388万画素		
入力者情報	×	
帳簿と重要書類との相互関連性	○	契約書、領収書、納品書、請求書など

義務

③電子取引 (2024年1月～)

原則	①検索 ②改ざん防止 ③見読可能装置	
①検索機能の確保	1. 取引等の「日付・金額・取引先」で検索 2. 「日付・金額」の範囲検索 3. 「日付・金額・取引先」の組合せ検索	
②改ざん防止の要件	A. タイムスタンプ B. 訂正削除履歴、訂正削除できない C. 事務処理規程	
③見読可能装置の備付け等	PC、ディスプレイ、プリンタを用意 整然、明瞭な状態で速やかに出力	



義務

③電子取引の4類型

(2024年1月～)

原則	①検索	②改ざん防止 ③見読可能装置
→ 抜け道 (全事業者)	×	②改ざん防止 ③見読可能装置 出力書面の提出(要整理) ダウンロード応じる
売上5000 万円以下	×	②改ざん防止 ③見読可能装置 ダウンロード応じる
相当の 理由	×	出力書面の提出 ダウンロード応じる



要整理…取引年月日、取引先ごとに整理

相当の理由…幅広い理由OK
ex.資金面で会計ソフトの導入が難しい等

**結局、電子保存は必須 → 紙と電子が混在
→ 将来的には電子で統一か**

個人事業主含む全事業者に影響
2大改正

2023年10月
消費税 インボイス制度

デジタルインボイス



2024年1月
電子帳簿保存法 完全施行
(所得税・法人税)

個人事業主含む全事業者に影響
2大改正

2023年10月
**10年後、紙は全廃
全部デジタル!?**

消費税の計算・申告・納税をデジタルで

**PDF等…電子インボイス
数字のみ…デジタルインボイス**

電子帳簿保存法の
ポイント

① 決算書・帳簿等	紙→電子データ	任意
請求書 領収書	②紙 紙→スキャナ	任意
レシー ト等	③電子取引 (PDF等)	電子保存 (紙保存不要) 義務

③電子取引データ
注文書・契約書・送り状・見積書・請求書・領収書・レシート等
Amazon・楽天・サブスク等のネット取引

電帳法対応の例外

電子取引のデータ保存
厳しくない(法人・個人にかかわらず)

年間売上※	①検索	②改ざん防止 ③見読可能装置	注意点
5000万円超	×	○	紙整理→提出 ダウンロード
5000万円 以下	×	○	ダウンロード
1000万円 以下	×	○	ダウンロード
免税事業者	×	○	ダウンロード
(猶予措置) 相当の理由	×	×	紙提出 ダウンロード

※2年前の年間売上高が基準

電帳法対応の例外

電子取引のデータ保存
厳しくない(法人・個人にかかわらず)

年間売上※	①検索	②改ざん防止 ③見読可能装置	注意点
5000万円超	×	○	紙整理→提出 ダウンロード
5000万円以下	×	○	ダウンロード
1000万円以下	×	○	ダウンロード
免税事業者	×	○	ダウンロード
(猶予措置) 相当の理由	×	×	紙提出 ダウンロード

※2年前の年間売上高が基準

インボイス保存の例外

インボイスの保存が不要
(法人・個人にかかわらず)

年間売上※	対象	金額	注意点
1億円以下	少額特例	1万円未満	~2029年9月
5000万円以下	簡易課税	いくらでもOK	×本則を選んだ人
1000万円以下	2割特例	いくらでもOK	~2026年9月
免税事業者	消費税納税ないから無関係 (所得税の経費にはなる)		

※2年前の年間課税売上高が基準

境目は 売り上げ5000万円

個人事業主・小会社の電帳法

売上5000万円以下

①電子取引データ 7年保存 ※法人赤字10年
→クラウド + バックアップ

②事務処理規程 (ほぼテンプレ通り)
※相当の理由…紙保存が必要、猶予措置

売上5000万円超

電子取引データ

- 紙保存 → 要整理
- 電子保存 → 検索、システム

注意点

罰則は? → 悪質な場合、青色申告取消

データ紛失 → インボイス ×

メール → 基本、添付ファイルのみ
エクスポート・スクショ保存

ビジネスチャットツール
(Google Chat・Chatwork・Slack・LINE WORKS等)
→ ログ保存が理想

検索要件を満たすための簡易な方法とは?

専用のシステムを導入していなくても、以下のいずれかの方法で対応することができます。

① 表計算ソフト等で索引簿を作成する方法

表計算ソフト等で索引簿を作成、表計算ソフト等の機能を使って検索する方法です。
索引簿のサンプルは、国税庁HPに掲載しています。

【①のイメージ】

連番	日付	金額	取引先	備考
1	20240331	110000	(株)露商店	請求書
2	20240210	330000	国税工務店(株)	注文書
3	20240228	330000	国税工務店(株)	領収書
⋮				
49	20241217	220000	(株)露商店	請求書
50	20241227	55000	国税工務店(株)	領収書

② 規則的なファイル名を付す方法

データのファイル名に規則性をもって「日付・金額・取引先」を入力し、特定のフォルダに集約しておくことで、フォルダの検索機能が活用できるようにする方法です。

【②のイメージ】

📄 20240331_110000_(株)露商店.pdf
📄 20240210_330000_国税工務店(株).msg
📄 20240228_330000_国税工務店(株).pdf
📄 20241217_220000_(株)露商店.pdf

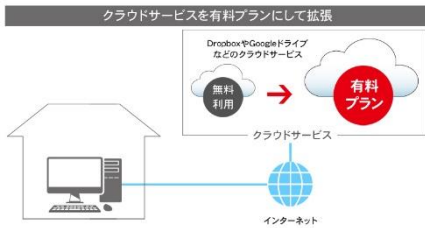
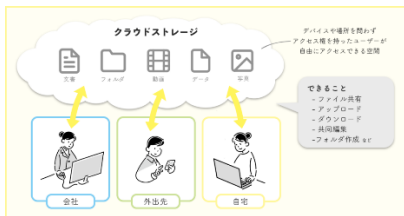
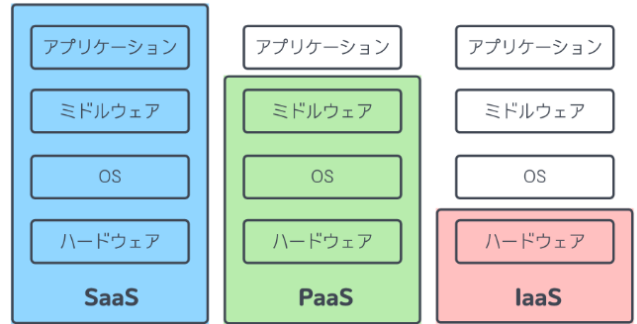
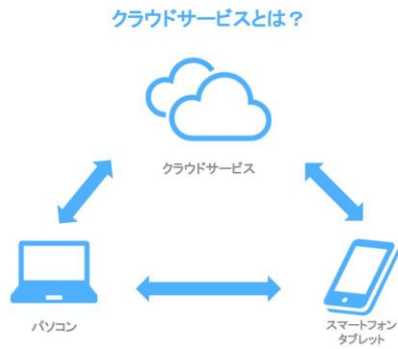
※ 税務調査の際に職員から電子取引データのダウンロードの求めがあった場合には、その電子取引データについて提出してください。

参考資料

クラウドとは、インターネットを介して利用できるサービスのことで。

クラウドサービスは、ユーザーがインターネット等のネットワークを介してPC やスマートフォンから利用できるサービスで、場所や端末を選ばずにサービスを利用できます。

提供するサービスの範囲によって 区別される。



基本情報				
	Google ドライブ	OneDrive	BOX	Dropbox
中小企業向け	Google Workspace Business Standard 1,360円/人	Microsoft 365 Business Standard 1,360円/人	Business Plus 3,135円/人	Standard 1,500円/人
エンタープライズ向け	Google Workspace Enterprise 2,240円/人	Microsoft 365 Business Premium 2,390円/人	Enterprise 4,620円/人	Advanced 2,400円/人
ストレージ容量	最大5TB/ユーザ アップロード上限750GB	最大1TB/ユーザ アップロード上限100GB	容量無制限 アップロード上限 5~150GB ※プランによって異なる	最大必要に応じた容量 アップロード上限 割り当てられた容量
グループウェア	Google ドライブは Google Workspace の機能の一つ	One Driveは Microsoft 365 の機能の一つ	オンラインストレージのみ	オンラインストレージのみ